

266) 出逢いと別れ

あなたとわたし二人の出逢いは 雨がそぼ降るこの街でした
道を尋ねたあなたの顔に 大人の優しさあふれてました
この大都会あなたとわたし めぐり逢うため生まれたのです

スケッチブックの1ページには あなたばかりが描かれています
たばこの煙もお酒の味も みんなあなたが教えてくれた
あなたを愛しあなたに尽くし それがわたしの倖せでした

流れる雲に形があって やがてどこかに消えてくように
わたしの恋も風に吹かれて 短い生命^{いのち}終えて行きます
この大都会あなたとわたし お別れするのが運命でした

あなたにとって今日という日は 新しい日のプロローグです
わたしにとって今日という日は 悲しいドラマのレクイエムです
愛の絆^{きずな}を失ったいま 迷子になったわたしがいます

この大都会めぐり逢っては またそれぞれの道を行きます
季節はずれの紫陽花^{あじさい}の花 わたしのように凍えています
3年間の愛にピリオド ふたりは今日から他人なのです

この大都会あなたとわたし めぐり逢うため生まれたのです
この大都会めぐり逢っては またそれぞれの道を行きます
この大都会あなたとわたし お別れするのが運命でした